



# さんりんしゃ 三輪車



ニッキー

八千代市立新木戸小学校

《校長室だより》

発行：校長 寺田 好江

令和元年度 第 33号

令和2年 1月 31日

【学校教育目標】 自らの可能性を拓く子供の育成

## 八千代市小中学校特別支援学級合同作品展

オーエンス八千代市民ギャラリーにて(1/24~1/28)



1月24日から28日まで八千代市小中学校特別支援学級合同作品展が開催されました。市内小中学校の特別支援学級が今年度取り組んだ学習の成果や作品を展示しました。新木戸小学校の手つなぎ学級は、みどりが丘小学校のあおぞら学級と、大和田南小学校のえがお学級と一緒に、大作に取り組みました。題名は「ゲームの木」です。「もぐらたたき」や「さかなつり」「松ぼっくりのけん玉」「おばけたいじ戦車」など、実際に遊ぶことができるゲームをたくさん盛り込みました。一人一人の作品を集めて大きな作品に仕上げています。また、今まで取り組んだ版画や絵の掲示や、紙粘土でつくったピザ屋さんも展示しました。

どの学校の作品にもテーマがあって、子供たちのパワーを感じます。たくさんの市民の方々の参観でにぎわっていました。新木戸小学校の作品はみどりが丘小学校・大和田南小学校をまわり、お別れ音楽会の頃に新木戸小学校に戻ってきます。お別れ音楽会にはステージに飾りますし、その後展示も致しますので保護者の皆様も機会がありましたら、ご覧ください。



## 子供たちの命を守るヘルメット！

11月16日(土)に高津小学校で行われました、高津・新木戸地区7校合同講演会は「自転車のマナーについて」八千代警察署の交通課の方のお話を聞きました。本校PTAの系の方もたくさん参加頂きました。その話の中で、自転車乗車の際に、ヘルメットが担う役割が非常に大きいことが、数値で示されました。

本校は4年生の自転車教室でルールを学び、修了証をもって学区内の自転車乗車を認めておりますが、保護者の方と一緒に自転車の練習をしたり、買い物に出かけたりすることは低学年でも考えられます。校長室だより三輪車第9号(令和元年5月29日)で本校のヘルメット保有率(48%)と着用率(23%)をお知らせいたしました。8か月経ってなかなか増えたとは言えません。

学校でも、学年に応じてヘルメットの重要性を話してまいりますし、ヘルメットの着用を推奨してまいります。御家庭でも子供たちの命を守るために、考えていただければと思います。裏面に、自転車通学を許可されていた中学校で以前紹介していたヘルメットについて掲載いたしました。学校納入価格で2300円(税込)となります。購入を御希望の方は、2月4日(火)の授業参観時に見本と案内を昇降口に置きますので御覧ください。